

## IBM Analytics for Apache Spark

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、会社、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別個の「取引文書」として提供されます。

### 1. クラウド・サービス

IBM Analytics for Apache Spark は、オンデマンドでアクセス可能な、管理された Spark 環境を提供します。このサーバーにより、お客様は Apache Spark の次世代の機能にアクセスできます。ユーザーは試しに小規模の容量から始めて、開発用に容量を増やし、その後で本番にまで拡張することができます。すべて同じ環境内で可能です。このサービスはすぐに分析に対応できるので、セットアップの困難を回避でき、お客様の Spark の取り組みを迅速に開始できます。

「クラウド・サービス」は、定量の「Spark Executors」を定義します。各「Spark Executor」には、メモリー 12.5GB および 1 つの物理 CPU コア (または同等物) のプロセッサを最大仕様として、Spark クラスタにより計算リソースの一部が割り当てられます。容量は、「クラウド・サービス」の複数インスタンスを追加することで増やせます。

IBM Bluemix は、Analytics for Apache Spark サービスを利用するための技術的な前提条件になります。新規ユーザーは、オンライン登録フォーム (<https://console.ng.bluemix.net/registration/>) によりアクセス登録ができます。

IBM Analytics for Apache Spark Reserved Enterprise オファリングには、最大 30 の「Spark Executor」が含まれます。

### 2. セットアップ・サービス

#### 2.1 IBM Analytics for Apache Spark, Jump Start Remotely Delivered

このセットアップ・サービスは、スタートアップ・アクティビティーについて最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールのベスト・プラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「スタートアップ・アクティビティー」といいます。) このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入するものとし、すべての時間数を使用したか否かに関わらず、本オファリングに対する使用許諾の購入日または「クラウド・サービス」へのアクセスが可能になった旨をお客様が IBM から通知された日のいずれか遅い日から 90 日後に終了します。

#### 2.2 IBM Analytics for Apache Spark, Accelerator Remotely Delivered

このセットアップ・サービスは、アクティビティーの実行に使用される最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援 (1 回限りのポイント・イン・タイムのデータ移動を支援するデータ移動のユース・ケースを含みます。)、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールのベスト・プラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス (ソース環境およびターゲット環境のセットアップ、およびデータ移動のユース・ケースに定義されるデータ移動を含みます。)、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「アクティビティー」といいます。) このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入するものとし、全時間数を使用したか否かに関わらず、使用許諾の購入日または「クラウド・サービス」の当初サブスクリプション期間の最終日のいずれか早い日から 12 か月後に満了となります。

### 3. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) および本セクションの追加条件に従うものとします。

IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティのレベルが低下することはありません。

### 3.1 個人情報および規制対象データ

本「クラウド・サービス」は、個人情報またはセンシティブ個人情報などの規制対象コンテンツに関する特定のセキュリティ要件に則して設計されているものではありません。お客様は、お客様が「クラウド・サービス」に関連して使用するコンテンツのタイプについて、本「クラウド・サービス」がお客様のニーズを満たすものかどうか判断する責任を負います。

## 4. サービス・レベル目標

IBM は、お客様に対し「クラウド・サービス」を利用できるようにした後、以下の「クラウド・サービス」に関するサービス・レベル目標 (以下「SLO」といいます。) を提供するものとします。

IBM は、以下によって、99.9% のサービス可用性を SLO として提供します。

- ポータルまたはコマンド・ラインを介してアプリケーションを展開する機能。
- アプリケーション・サービスへの接続機能。
- 個別のサービス・インスタンスの可用性。

この時点では、サービス・レベル・クレジットまたは報告は提供されません。

## 5. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン・フォーラム、および <https://support.ibmcloud.com> のお客様ポータルで利用可能なオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオファリングとして提供されるものではありません。

重要度	重要度の定義	サポート時間内の 目標応答時間	対象応答時間
1	<b>重大な事業影響/サービス・ダウン</b> 事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことによって業務に重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。  重要度 1 の問題の場合、お客様には、1 日 24 時間 週 7 日、IBM が問題を診断するのを支援することが求められます。かかる支援ができない場合には、問題は重要度 2 にダウングレードされます。	1 時間以内	1 日 24 時間 週 7 日
2	<b>著しい事業影響</b> 利用中にサービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が事業の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 営業時間以内	月曜から金曜の 営業時間
3	<b>軽度の事業影響</b> サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。	4 営業時間以内	月曜から金曜の 営業時間
4	<b>最小の事業影響</b> 問い合わせまたは非技術的な依頼。	1 営業日以内	月曜から金曜の 営業時間

## 6. エンタイトルメントおよび課金情報

### 6.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「**インスタンス**」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび使用が可能となる「クラウド・サービス」の各「インスタンス」のために十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「**エンゲージメント**」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「クラウド・サービス」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

### 6.2 1か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された1か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

### 6.3 セットアップ・サービス料金

セットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入するものとし、「取引文書」に記載された料金で請求されます。

## 7. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBMがお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の90日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が90日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる90日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

## 8. クラウド・サービス・オフリングの追加条件

### 8.1 Cookie

お客様は、IBMが「クラウド・サービス」の通常の運用およびサポートの一部として、トラッキングおよびその他の技術により、「クラウド・サービス」の利用に関連してお客様(お客様の従業員および従契約者)から個人情報を収集することがあることを認識し、これに同意するものとします。IBMによるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、IBMの「クラウド・サービス」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM、その他のIBMグループ会社およびその従契約者が、営業活動を行う地域において、適用法に従い、IBM、その他のIBMグループ会社およびそれぞれの従契約者の範囲内で、収集した個人情報を前述の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBMは、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。